

アンケートの結果報告

29年11月23日 於 かながわ県民センター

一緒に考えてみませんか！ 首都圏のこれから

※コメント

1. (ブロック力) 協議会の組織力・首都圏連携
①会長会議の定例開催・年2回 2人 ・3回 3人 ・4回 2人 ・無用 1人
②女性委員会・・・年2回 1人 ・3回 5人 ・無用
③ブロック会議・・・ ・5月頃 会場 (東京3人・持ち回り 2人)
④全国大会・・・ ・秋頃 会場 (東京 3人・観光地 2人)
※ 首都圏会長会議・女性委員会の定例化は賛同 年間回数を今後検討
春のブロック・秋の全国大会は賛同 大会の会場と位置づけは今後検討

2. (会員力) AD拡大推進 計画
①認定会員の集い・・・会員入会促進策 ・したい 8人 ・しない
②養成講座で新しい仲間づくり ・協議会単位 7人 ・首都圏合同 3人
※ 協議会は組織強化のために県単位の「認定ADの集い」に意欲的
養成講座開講には意欲的・・・受講者獲得に困窮

3. (事業力) 養成講座と社会貢献・新規事業
①養成講座・・・30年度の計画は ・あり 6人 ・なし
②協議会で一番で強化したい活動や事業 ()
※ 有償ボランティア事業・養成講座・会員活用講座・歌声教室・ポールウォーキング
地域包括センターとの協働事業・生きがい講座・シンポジウム
認知症予防ゲーム・笑いヨガ教室
③新規事業 ・フレイル 7人 ・100歳大学 1人 ・音楽健康指導:
フレイル関連事業の関心が高い・・・公設民営の実現が課題

////////////////////////////////////

4. (公設民営) フレイルチェック事業体制整備
①フレイル説明会やサポーター養成講座の開催
・30年度 開催希望 ・あり 6人 (・上期 3人 ・下期 3人) ・なし
※ 本格導入の準備には意欲的な雰囲気・・・具体的な流れが見えていない

5. (提案力) 行政との連携・協働事業企画
①協議会の地縁団体登録 (行政や市民活動施設) ・あり 5人 ・なし
②フレイル事業準備担当者 ・あり 2人 ・なし 6人
※ 日常の活動領域で行政窓口と連携出来るAD(キーマン)探し

6. (経営努力) 協議会の活動資金源
・会員数 (15人・18人・30人・43人・92人・220人)
・年会費 (1000円X2 ・2000円・3000円・6000円) ・変更の予定:
・事業 ()

7. (改革) 財団と協議会の連携 ・・・・ 財団に期待する事など
※ 情報の共有・顔の見える関係・首都圏会議で 財団と協議会の距離が近くなってきました
会員拡大策「ADの集い」など首都圏対策に資金や予算はあるの